

大佐演奏会プログラム案

2022.5.28 片山、下山（まとめ）

コンセプト：よく聞くクラシックのメロディーの原曲の紹介＋親しみやすい小品集

1 よく聞くオーケストラ名曲（約30分）

オープニングは派手な曲で。 候補：威風堂々、軽騎兵、など

よく聞くメロディーの原曲紹介。

ペールギュント朝

新世界2楽章（夕方によく聞くメロディー）

→その後に4楽章をやって、家路のメロディーがどう形を変えて4楽章に出てくるかを聞き取ってもらう。

新世界4楽章の代わりに、運命1楽章（運命のリズムに注目してもらう）

→その後に運命4楽章をやって、運命のリズムが再現される場所を探してもらう。

他の有名曲候補：メンデルスゾーン結婚行進曲（時間配分次第で曲の増減を検討）

2 楽器紹介（約15分）

案1）各楽器に演奏曲をお任せにして順番に演奏してもらう（よくある形式）

案2）曲当てクイズ形式（まず伴奏のみを各パート順番に演奏して、最後にメインのメロディーを入れて合奏して種明かしする。これも有名曲がよいと思います。）

例（弦の紹介）：第9の4楽章の歓喜の歌のメロディー弦楽合奏部分（140小節から）を低弦から順番に演奏してもらう。

金管は、展覧会の絵のプロムナードで曲当てになりそうなところなどはどうでしょう。

木管は今のところ思いついていません。打楽器をどうするかも要検討です。

3 ジブリ名曲選（約15分）（地元に関係がある有名曲として）

ナウシカ、ラピュタ、もののけ

4 アンダーソン集（有名な小品として）（約15分）

プリंकブルンクブルンク（ピチカートの紹介としてよいと思います）

シンコペーテッドクロック（壊れかけの目覚まし時計の描写が面白いと思うのですが、最近の人は目覚まし時計は使わない？）

トランペット吹きの休日（または子守歌）（トランペットがかっこよいので）

（候補外）タイプライターは、若い人はタイプライターの存在を知らないらしいので、面白みが伝わらないかも、ということで候補からは外したほうがよいと思います。

そり滑り（クリスマスが近いので）

→その後、クリスマスつながりで、花のワルツにつなげて演奏をしめる。

アンコールとして「花は咲く」（歌えれば一緒に歌ってもらってもよい）

5 （2～4のどれかと入れ替えて）くるみ割り人形をまとめて演奏する案もありうると思います。ただし、演奏するだけだと飽きられてしまうかもしれないので、できればストーリーのお話つきにしたらいいのではないかと、という案もあります。とはいえ、今からストーリーを考えて作るのは大変だと思うので、使える材料がすでにあって、ナレーターの手配もつきそうなら、という条件になると思いますが。

以上